

- 問1 ヨーロッパの主要国であるドイツの農業統計において、小麦やじゃがいもの生産量が多く、米の生産がほとんど見られない理由と、その統計的な特徴の説明として正しいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)

1. 熱帯の広大な農地でとうもろこしの大規模な機械化栽培が行われており、じゃがいもよりもとうもろこし
の生産量が圧倒的に多い。

2. 冷涼な気候が稲作には適さない一方で、寒さに強い小麦やじゃがいもの栽培に適しており、統計上もじゃがいもの生産量がとうもろこしを大きく上回る。

3. アジアから伝わった稲作技術により、温暖な南部を中心に米の生産量が小麦を上回ようになり、じゃがいもは飼料用としての生産に限られる。

4. 地中海性気候を利用したオリーブやぶどうの栽培に特化しており、穀物の中では小麦よりも米の輸入額が統計上の大半を占める。
- 問2 ヨーロッパ州に位置するフランスの首都は、緯線と経線を用いた位置の説明として、北緯50度付近、かつ本初子午線（経度0度）のすぐ近くに位置するという特徴があります。この都市の名称として正しいものを選びなさい。 (2022年 福岡県公立入試 類似)

1. マドリード

2. ロンドン

3. パリ

4. ベルリン
- 問3 大西洋の統計や海流の動きを示した資料において、イギリス付近には南西から北東へ向かう強い海流の動きと、西から東へ向かう空気の流れが確認できます。これらの地理的要因がイギリスの気候に与える影響について、正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. 寒流によって冷やされた空気が偏西風によって運ばれるため、一年を通じて気温の変化が激しくなる。

2. 暖流の上で温められた湿った空気が偏西風によって陸地へ運ばれるため、緯度のわりに気温が高くなる。

3. 熱帯で発生した季節風が直接吹き込むため、高緯度でありながら夏には熱帯夜が多くなる。

4. 暖流と寒流がイギリス付近でぶつかることにより、季節風が遮られて一年中乾燥した気候になる。
- 問4 北欧のノルウェーにあるベルゲンと、ロシアのサンクトペテルブルクはほぼ同じ緯度に位置していますが、気候には大きな違いがあります。ベルゲンは冬季の気温が氷点下にならず、月間降水量が200ミリメートルを超える月があるなど年間を通じて雨が多いのが特徴です。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 標高の高い山脈によって冷たい北風が遮られ、年間を通じて熱帯地方のような上昇気流が発生しやすいため。

2. 赤道付近から流れてくる寒流の影響と、大陸から吹き出す季節風の影響を強く受けているため。

3. 北大西洋海流という暖流の影響と、海からの湿った空気を運ぶ偏西風の影響を強く受けているため。

4. 夏に地中海からの高気圧に覆われ、乾燥した空気が流れ込む一方で、冬は低気圧の影響を受けるため。
- 問5 ヨーロッパ州では、言語の系統と民族の分布が密接に関わっています。このうち、イタリアやフランスなどの南部諸国で多数を占め、古代ローマ帝国の公用語であったラテン語を起源とする言語を使用している民族系統を何といいますか。 (2017年 山口県公立入試 類似)

1. ケルト系

2. ゲルマン系

3. スラブ系

4. ラテン系
- 問6 ヨーロッパの北部や東部で広く見られる、小麦やライ麦などの穀物栽培に、豚や牛などの家畜の飼育を組み合わせた農業形式を何といいますか。 (2019年 富山県公立入試 類似)

1. 酪農

2. 移牧

3. 地中海式農業

4. 混合農業
- 問7 2010年から2018年にかけての各国の発電状況に関する統計において、総発電量に占める再生可能エネルギーの割合が、イギリスでは約6.8%から35.4%へ、ドイツでは約16.5%から37.0%へと、ともに大幅に上昇しています。このように、欧州諸国を中心として再生可能エネルギーの導入が急速に進められている主な目的は何ですか。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 原子力発電への依存度をさらに高め、エネルギー自給率を向上させるため

2. 温室効果ガスの排出を抑え、地球温暖化を防止するため

3. 石炭などの化石燃料の消費を増やし、安価な電力を供給するため

4. バイオマス発電のために大規模な森林伐採を行い、農地を確保するため
- 問8 ヨーロッパ諸国の経済指標をまとめた資料において、一人あたりの国民総所得（GNI）が2万ドルに満たない国の多くが2004年以降にEUへ加盟した国々であるという特徴が見られます。このような加盟国間の経済格差によって生じている事象として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)

1. 経済水準を一定に保つため、2004年以降に加盟した国々に対してのみ、EU域内での関税が特別に課されている。

2. 一人あたりの国民総所得が低い国々は、EU独自の共通通貨であるユーロの導入を制度上一切認められていない。

3. 加盟国間の格差を是正するため、所得の高い東側の新興加盟国から、経済の低迷する古い加盟国へと巨額の補助金が流れている。

4. 賃金水準の差を背景として、2004年以降の加盟国から、比較所得の高い西側の加盟国へと労働力が移動している。
- 問9 イギリスやノルウェーなどの国々に囲まれた北海周辺の海域は、世界三大漁場の一つに数えられるほど水産資源が豊富です。この海域が属している広大な海洋の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)

1. 大西洋

2. インド洋

3. 地中海

4. 太平洋
- 問10 ヨーロッパ大陸の北部に位置するスカンディナヴィア半島の西側沿岸には、複雑に入り組んだ海岸線が広がっています。この地形の成り立ちについて説明した文として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 岩手県公立入試 類似)

1. 地殻変動によって土地が隆起し、海水面が下がって形成された。

2. 起伏の多い山地が沈降し、V字状の谷に海水が侵入して形成された。

3. 氷河によって削られてできた谷に海水が侵入して形成された。

4. 河川の河口付近に流砂が堆積して形成された。
- 問11 デンマークが再生可能エネルギーの導入を積極的に進め、世界でも有数の風力発電大国となった地理的な背景として、最も適切なものはどれか。 (2024年 大分県公立入試 類似)

1. 環太平洋造山帯に位置し、火山活動による地熱資源が豊富に存在するため

2. 北海に面しており、年間を通じて偏西風などの安定した強い風が得られるため

3. アルプス山脈の急峻な地形を利用して、安定した水力を確保しやすいため

4. 地中海沿岸に位置し、一年を通じて日照時間が長く太陽光発電に適しているため
- 問12 ヨーロッパにおける環境・エネルギー政策に関連して、アイスランドやイタリアで広く普及している「地熱発電」の説明として、その背景や分類を含めた記述として最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)

1. アルプス山脈などの急峻な地形と豊富な降水量を活かしており、天候に左右されやすい再生可能エネルギーの一つである。

2. 火山が集中する地域の熱エネルギーを利用しており、二酸化炭素の排出が少ない再生可能エネルギーの一つである。

3. 地中海沿岸の乾燥した気候と強い日差しを活かしており、枯渇する恐れがある化石燃料の一つである。

4. 偏西風が強く吹く北海沿岸の気候を活かしており、温室効果ガスを排出しない再生可能エネルギーの一つである。